



はじめに（平成25年9月代表質問）

平成25年9月定例会に当たり、自由民主党会派を代表いたしまして、県政の諸課題について、知事、教育長並びに警察本部長に質問をいたします。質問に先立ち、一言申し上げます。

山本知事が就任されて、はや1年余りが経過をいたしました。この間、「産業力・観光力の増強」に向けた取り組みなど、国や市町等とも連携されながら、新しい県づくりを進めてこられたところであります。

さて、7月の大雨災害の深い爪痕は、依然として各地に残されておりますが、8月の、臨時県議会の開催及び補正予算措置、また、これに基づく災害復旧事業などにより、復旧、復興の歩みは着実に進みつつあります。

さらに知事は、激甚災害法の早期適用等について国に対して緊急要望を行われ、激甚災害指定につきましては、前例のない早さで、正式決定がされました。

そして、今定例会における104億円に及ぶ補正予算案では、新たに判明した被害状況に基づいて災害復旧費の追加分を計上されたほか、被災した農業者の方々が生産活動を再開するのに必要な、農業用施設等の整備に対する支援策等についても予算案を計上されており、まずは感謝を申し上げます。

復旧・復興がこれからも着実に進んでいきますよう、引き続き、最大限の取り組みをお願いいたします。

また、7月31日から8月8日まで、山口市阿知須きらら浜を舞台に、皇太子殿下のご臨席を仰ぎ、第16回日本ジャンボリーが開催されました。

約1万4千人の参加を得て行われた9日間のスカウト活動や、地域での交流活動は、皆さんのこれからの人生に大きな財産を残したものと思います。改めまして、関係者の皆様に敬意と謝意を表します。

さて、我が自由民主党は、4月の参議院議員補欠選挙に続き、7月の通常選挙におきましても勝利を収め、国会における衆参のねじれを解消することができました。山口県関係の国会議員の人数も5人から7人となり、自由民主党に対し、多くの方々からのご支援、ご理解をいただき、心から

感謝を申し上げる次第でございます。

勝って兜の緒を締め、これからも山口県発展のために全力で取り組んでまいりますことを申し上げ、
通告に従いまして質問をさせていただきます。

質問内容及び答弁の全文はこちら